【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公表番号】特表2003-524635(P2003-524635A)
【公表日】平成15年8月19日(2003.8.19)
【出願番号】特願2001-546386(P2001-546386)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　47/36　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/06　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/08　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/10　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/203　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　47/36
Ａ６１Ｋ　 9/06
Ａ６１Ｋ　 9/08
Ａ６１Ｋ　 9/10
Ａ６１Ｋ　31/203
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｐ　17/00

【手続補正書】
【提出日】平成19年12月13日(2007.12.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　高粘度キトサンバイオポリマーを含む、活性作用物の局所デリバリー用担体基剤。
【請求項２】　キトサンが、少なくとも約100,000ダルトンの分子量を有する、請求項１に記載の担体基剤。
【請求項３】　キトサンが、少なくとも約２質量％の濃度を有する、請求項１に記載の担体基剤。
【請求項４】　請求項１に記載の担体基剤と活性作用物とを含む、活性作用物の局所デリバリー用組成物。
【請求項５】　活性作用物が製薬活性物を含む、請求項４に記載の組成物。
【請求項６】　製薬活性物が、皮膚病の治療のために使用される、請求項５に記載の組成物。
【請求項７】　製薬活性物が、レチノイド、コルチコステロイド、非ステロイド系抗炎症薬（NSAIDS）、ホルモン、抗真菌剤、抗敗血剤、局所麻酔薬、角質溶解剤、及び5-FUから選択される、請求項６に記載の組成物。
【請求項８】　活性作用物が治療活性物を含む、請求項４に記載の組成物。
【請求項９】　治療活性物が、ビタミン及びα-ヒドロキシ酸を含む、請求項８に記載の組成物。
【請求項１０】　さらに、少なくとも１種の追加的活性作用物を含む、請求項４に記

載の組成物。

【請求項１１】　キトサンが、少なくとも約100,000ダルトンの分子量を有する、請求項４に記載の組成物。

【請求項１２】　キトサンが約３％までの濃度で存在する、請求項１１に記載の組成物。

【請求項１３】　キトサンが、約10,000～約250,000ダルトンの分子量を有する、請求項４に記載の組成物。

【請求項１４】　キトサンが約８％までの濃度で存在する、請求項１３に記載の組成物。

【請求項１５】　担体基剤とレチノイドを含む、レチノイドの局所デリバリー用組成物であって、前記担体基剤が高粘度キトサンバイオポリマーを含む組成物。

【請求項１６】　キトサンバイオポリマーが、少なくとも100,000ダルトンの分子量を有し、かつ少なくとも２質量％の濃度である、請求項１５に記載の組成物。

【請求項１７】　ゲル中にある、請求項１６に記載の組成物。

【請求項１８】　クリーム中にある、請求項１６に記載の組成物。

【請求項１９】　ローションである、請求項１６に記載の組成物。

【請求項２０】　キャリヤーからの活性作用物の放出を制御する方法であって、以下の工程を含む方法：

担体基剤として高粘度キトサンバイオポリマーを供給する工程；

活性作用物を供給する工程；及び

前記活性作用物と前記キトサンを混合する工程。

【請求項２１】　キトサンが、少なくとも100,000ダルトンの分子量を有し、かつ少なくとも約２質量％の濃度である、請求項２０に記載の方法。

【請求項２２】　活性作用物が製薬活性物を含む請求項２０に記載の方法。

【請求項２３】　製薬活性物が、皮膚病の治療のために使用される、請求項２２に記載の方法。

【請求項２４】　製薬活性物が、レチノイド、コルチコステロイド、非ステロイド系抗炎症薬（NSAIDS）、ホルモン、抗真菌剤、抗敗血剤、局所麻酔薬、角質溶解剤、及び5-FUから選択される、請求項２２に記載の方法。

【請求項２５】　活性作用物が治療活性物を含む請求項２０に記載の方法。

【請求項２６】　治療活性物が、ビタミン及びα-ヒドロキシ酸を含む、請求項２５に記載の方法。

【請求項２７】　高粘度キトサンバイオポリマーと活性作用物を含有する担体基剤を含む、皮膚病治療用医薬組成物。

【請求項２８】　キトサンが、少なくとも約100,000ダルトンの分子量を有する、請求項２７に記載の医薬組成物。

【請求項２９】　キトサンが少なくとも２質量％の濃度である、請求項２７に記載の医薬組成物。

【請求項３０】　皮膚病が、ざ瘡、メラノーマ、早期老化、光損傷を含む、請求項２７に記載の医薬組成物。

【請求項３１】　さらに、抗癌薬を含む、請求項２７に記載の医薬組成物。